

道

2021・9・29

通信 No 1654



シュウカイドウ

いよいよ練習再開～！ 10月6日(水) 6時より

10月の予定(場所・練習曲)

6	水	吉野町プラザホール	6時～総会 ※小坂 総会終了次第練習開始(囚人の歌、リンゴの花咲く頃)
13	水	岩間ホール	小坂・二宮 ・タベの鐘 鶴 道 百万本のバラ
20	水	市従会館	清水・小坂 ・リンゴの花咲く頃 大きな村が見える(男) ・おおかりーナの花が咲く(女) 囚人の歌
27	水	吉野町プラザホール	小坂・二宮 ・タベの鐘 鶴 道 百万本のバラ

※10月6日 清水先生お休みです

《団費徴収について》

10月6日(水)に練習休止していた5月～9月分(月額2000円)の団費納入お願いいたします。

10月からは通常の団費(月額3000円)でご用意ください。よろしくお願ひします。

《10月6日スケジュール》

午後6時～ 報告と提案

- 1 コロナ禍の団の現状について
- 2 中山英雄 LASTLESSON プログラムの提案
- 3 中間決算報告

質疑応答 意見交換

まとめ 52周年定期演奏会 53周年定期演奏会 54周年定期演奏会について

午後7時～ 練習開始(小坂先生) 予定より早めに臨時総会終了の場合は時間を待たずに合唱練習開始します

とうこう

つんつんつばめ こんにちは 話しようよ 降りてこい

いつになったら なつかしい日本へ帰るの 海こえて すいすい白雲飛んで行く

私が中学2年の時。社会科の授業の時間に先生が急に歌いだしました。シベリヤ抑留の時に作った歌だそうです。その後先生は結核を患い辞められました。たぶん最後の授業でした。70年近くたった今でも、私の頭の片隅にこの歌が離れません。その時のお話をする先生の姿が衝撃的に残っています。

今縁あって「道」でロシア民謡を唄い、シベリヤの歌をうたうたびに、先生の事と「つんつんつばめ」が思い出されます。一度聞いただけなのに今も私の心に突きささっています。

今、新型コロナ禍で世界中が振り回されています。コーラスの練習もできず、手も足も出ない状態です。戦後の何も無い時代の我慢とは違います。戦争は嫌ですね。もう少しのがまん頑張ります。

アルト1 松本豊美